

船舶共通通信システムと補完システムの関係 (案)

中間取りまとめまでに検討を要するシステム

船橋間通信と現場通信が可能

単独運用型
共通通信システム

国際VHF①
DSC(※1)なし

DSC付き国際VHF②
(諸外国の機器)

DSC付き国際VHF③
(GMDSS対応)

簡易型
共通通信システム

マリンVHF

融合型
共通通信システム

簡易型AIS+国際VHF(一部)ch
組込型

海岸局補完型
共通通信システム

27MHzDSB
+国際VHF海岸局
設備接続

40MHzDSB
+国際VHF海岸局
設備接続

400MHz
+国際VHF海岸局
設備接続

AIS

簡易型AIS

PLB(※2)

小型船舶
救急連絡装置等

VPIRB(※3)

デジタル
マリンホン

海上無線アドホック
ネットワーク

携帯電話

遭難時等連絡システム

利便性向上システム

実用化済み
又は今年度中に実用化予定なもの

将来的な実用化に向けて検討を進めているもの
又は実用化の是非を含めた検討が可能なもの

船舶共通通信システム

船舶名把握システム

※1: デジタル選択呼出し (DSC: Digital Selective Calling)
 ※2: 衛星通信を利用した個人用捜索救助システム (PLB: Personal Locator Beacon)
 ※3: 国際VHFの一部の周波数 (ch70: DSC, ch16: 自動音声) を利用するEPIRBの一種